



春新マスコット
キャラクター
「はるごん」



教育目標

◎思いやりの心もち 協力し合う子

共感性と社会性、人間関係形成力の育成

○深く考え 工夫して学習に取り組む子

意欲や思考力、判断力、表現力、主体的に学ぶ態度の育成

○進んで体をきたえ 自ら生活を築く子

バランスのとれた体力とよりよい生活習慣を身に付ける態度の育成

学びに向かう力・人間性等の涵養

他者を尊重し、自ら積極的に課題解決に貢献しようとしている

重点目標

認め合い進んで学び合う学年・学級づくり

生きて働く知識・技能の習得

かかわり方スキルの良さが分かり、これを身に付けて、話し合うことができる

予測困難な時代に対応できる

思考力・判断力・表現力等の育成

多様な考えを認め、自分の考えを広げたり、深めたりして、他者に伝えることができる

何ができるようになるか 小学校教育の基本 評価を通じた学習指導の改善

カリキュラム・マネジメントの充実

社会に関われ、社会とつながる教育課程の実施

何を学ぶか 教育課程の編成

どのように学ぶか 教育課程の実施

実現に向けて

家庭・地域との連携協働

直江津東地域 子育て目標

地域を愛し、自立と共生ができ、
未来を創る子ども
郷土愛・自立・共生・社会力の育成

直江津東地域青少年育成会議
直江津東地域学園運営協議会

- 子どもが
- SSTに基づく温かい言葉かけ、言葉遣い
 - 日常的な元気な挨拶
 - かかわり方スキルを活用した話し方・聞き方
 - 「学習の約束五か条」の徹底、自主学習の取組
 - 目標をもった運動への取組、体育カードの活用
 - けんこうの日（早寝早起き朝ご飯、メディアコントロール）、生活習慣チェックの取組

家庭で

- ◎家庭での子どもの頑張りを繰り返し賞賛
- 家庭での挨拶や家族との会話の充実
- 人権教育や、いじめ見逃しゼロスクール集会の参観
- 正しい言葉遣いの指導
- ◎家庭学習の時間の確保(学年×10分)と環境づくり、家庭学習の点検と取組への賞賛
- ◎約束を決め、保護者による子どものメディア使用の把握とチェック
- 日常的な外遊びの実施
- 正しい箸や食器の持ち方や置き方、食事のマナーのしつけ
- 基本的な生活習慣を身に付ける環境整備

地域で

- 朝の交通安全指導及び挨拶プラス1運動の実施
- 地域行事での子どもの役割分担と励まし
- なかよしウォークのサポート
- 地域ぐるみでの安全確認
- 防犯、安全確保を図る地域の組織との連携
- 人権教育、同和教育の授業やいじめ見逃しゼロスクール集会の参観
- 読み聞かせ、家庭科、体育、生活科、総合的な学習等のボランティア
- 地域でも子どもが学習できる場や支援人材を整え、PTA 会員に啓発
- 各地域で夏休みにラジオ体操を行い、大人も参加するとともに子どもをおおいに賞賛
- 遊び場の整備と見守りや声掛け

学校の指導体制の充実

学習指導

- ◎主体的な問題解決のある授業づくり (思考力、判断力、表現力)
 - かかわり合い・学び合いを意識した交流型学習形態の活用
 - 学習者が進んで学ぶ学習環境づくり
 - 思考力、判断力、表現力を高める指導の工夫
- ◎基礎的・基本的な学習内容の定着 (基礎学力)
 - 学びに向かう土台 (規律・雰囲気) づくり
 - にいがた学びチャレンジ、学習指導改善調査、標準学力検査、各単元テストの分析・活用 (事前・事後の指導の工夫)
- ◎家庭学習習慣の育成 (主体性)
 - 家庭との連携
 - スタディ&アウトメディアウィークの設定

豊かな心

- ◎豊かな心を育む活動の充実
 - 人権教育、同和教育の授業実践の充実
 - 道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる道徳科授業の充実
- ◎よりよい人間関係をつくる取組
 - 友達とのよりよいかかわり方を学ぶ活動、あいさつ運動の実施
 - いじめをしない、させない、見逃さない態度の育成のための全校体制の取組
 - 居心地のよい学級づくりに向けての取組の充実
- ◎仲間意識の向上を図る取組
 - Q-U、学校生活アンケート、学級コンサルテーションの実施
 - なかよし班活動による異学年交流の充実

<校内研究>ステーション授業構想による集団づくり

- ◎ソーシャルスキルの定着、道徳的価値の共有を大切に学級づくり
- ◎親和的な学級雰囲気を基盤にした、交流型学習や自由進度学習の取組
- ◎自ら学び進めることを支える学習者端末の活用

健康づくり

- ◎体力づくりの指導と場の充実 (運動意欲の向上、体力の向上)
 - めあてをもって取り組む体力づくり
 - 体力テストの分析・活用
 - 運動する機会の充実
- ◎健康的な生活習慣の保持増進 (自己管理能力、食育の推進)
 - 規則正しい生活習慣づくり
 - 望ましい食事の取り方とマナーの指導

子供の発達をどのように支援するか

特別支援教育

- ◎学級づくりや授業づくりの支援
 - 持ち込み授業の実施 児童理解の場の設定
 - アカデミックスキル(学習のルールやきまり)、合理的配慮の検討
- ◎児童の情報把握と特別支援的な教育相談の支援
 - 校内委員会、教育相談、各学年の相談にのる学年コーディネーターの活用
- ◎切れ目のない指導・支援
 - 幼・保・小、小・中の引継ぎ
 - 直東学園、関係機関との連携

安心して過ごせる場づくりの支援